

# 桑名 ほんぱく

桑名本物カ博覧会

KUWANA  
HONPAKU

2017  
公式ガイドブック

いつもの道、  
いつもの風景の中にある  
私のまちのほんもの。



## 20 エコ・エネルギー循環型社会 体感 と未来型電気自動車 試乗



桑名で創業したベアリングメーカーNTN。みなさんの周りに目に触れず音もなくめららかに働き続けるベアリングを造り続けて100年。♪なんて、なめらか♪そのNTNが風車を創り循環型社会を提案しています。ベアリングの歴史を学んだ後は、ミニ四駆の実験でベアリングの低トルク技術を確認。ボールベアリングの組み立て体験もありますよ。風車・水車・太陽光発電とトマト工場、その場で回転・横走りする未来型電気自動車。さあ、ベアリングの世界をのぞいてみませんか？

11/3 (金・祝) 9:00-11:00

集合 桑名市陽だまりの丘5-105 ※1階ロビーに集合  
無料有 ※「ほたるの里」(桑名市陽だまりの丘5-301)の向かいにある、桑名市総合運動公園駐車場に駐車してください。

2,000円 定員 30名  
三重交通バス「陽だまりの丘(郵政研修所前)」より徒歩3分  
ミニ四駆は(株)タミヤの登録商標です。

案内人 服部 純一 入社27年のベテラン。ベアリングの設計を知り尽くしたプロエンジニア。エコエネルギー、ベアリングに関する事なら何でも楽しい疑問を全て解消します。  
案内人 黒田 春菜 事業部管理部門の仕切り役。未来型電気自動車Q'mo(キューモ)のオペレーターです。皆さんに独特の動きを体感していただきます。笑顔でお迎えます。

申込 桑名ほんばく 又は NTN(株)自然エネルギー商品事業部 ☎0594-33-1256  
公式webサイト



## 21 自宅でホタル狩りを♪ ホタルの生態に大接近！ 飼育係さん、いらっしやい！！



大山田という住宅街にゲンジボタルが生息しています。実はこれ、全国的にも非常に珍しいことなんです。私たちは15年前からこのホタルの保全活動に携わってきて、初夏にはたくさんホタルが光を放っているのです。そんなホタル飼育をあなたも体験しませんか？希望者にはホタルの幼虫を貸し出し、里親になっていただきます。さらに今回は、上陸から羽化までに挑戦していただきます。ホタルは、来年3月に上陸し、6月には成虫になって、自宅でホタル狩りができるはず！



受付開始  
9/5  
(月曜休)

11/11 (土) 9:00-12:00

集合 桑名市陽だまりの丘複合施設 ぼかぼか (桑名市陽だまりの丘4-2201-2) 無料有 中学生以上500円、3歳以上小学生以下200円  
定員 30名 (最少催行人数 10名) アクセス 三重交通バス「陽だまりの丘中央」(備考) ※汚れてもよい服装で、長靴を持参ください。※座学後、ほたるの里(桑名市陽だまりの丘5-301)に移動。※自宅で幼虫を育てるには、メダカ水槽とエアポンプが必要。※参加費に上陸・羽化設備製作費を含みません。

案内人 ホタルとなかまの会会長 青山史朗  
ホタルの一生と繰り返し付き合う中で得た貴重な体験や思いをお伝えします。きっとあなたもホタルの恋人になりたいくなりますよ。

案内人 ホタルとなかまの会顧問 川添昭夫  
環境保護活動に関わり、三重県生物多様性保全アドバイザー・桑名市自然環境保護推進委員等を務める。中日新聞等に多数執筆。

申込 桑名ほんばく 又は ぼかぼか 若原 ☎0594-87-7576  
公式webサイト (9時~17時 月曜休館)



なん て なめらか  
NTN

あ、気付きましたね。  
ベアリングの仕事に。

自動車や新幹線の車軸をはじめ、  
機械のあらゆる回転部位をなめらかにするベアリング技術。

より精密なベアリング技術があれば、軸はよりなめらかに回転し、  
エネルギーロスは限りなく少なくなります。  
つまりベアリングは、省エネルギーのための技術です。

NTNは、2018年に創業100周年を迎えます。  
ベアリングで磨いてきたその技術は、これからの電気自動車や、  
ロボット、自然エネルギー社会までも、なめらかに変えていきます。  
もしあなたが暮らしの中で、「なんてなめらか」と感じたら、  
それはNTNの仕事かも知れません。

世界をなめらかにする仕事。

NTN



NTN株式会社 〒550-0003 大阪市西区京町堀1丁目3番17号 TEL.06-6443-5001 www.ntn.co.jp